I 市民の皆さんのいのち暮らしをまもる		
(1) クラスター(集団感染)防止	状況	実施内容
鎌倉への訪問自粛の要請	完了	商工会議所、観光協会と連携し、鎌倉への訪問自粛の呼びかけ
市内巡回声掛け	完了	市長による市内巡回声掛けの実施
福祉施設等への次亜塩素酸ナトリウムの配布	継続	
市民への次亜塩素酸水の配布	継続	次亜塩素酸水を令和2年(2020年)5月27日から市民向けに配布
屋外喫煙所の閉鎖	継続	大船駅2カ所(東口歩道橋下、西口公衆トイレ横)の喫煙所の閉鎖
公園へ利用時の注意事項ポスター張り出し	継続	公園への長時間の滞在自粛、密の防止、離れて遊ぶなど、公園利用者向けの注意事項を記載したポスターの張り出し
保育園の利用自粛の要請	完了	社会生活を維持する上で必要な施設の従事者以外の保護者の方々に対して、家庭での保育を要請 6月1日からは、できる限り家庭での保育を要請とした
保健師の派遣	完了	神奈川県鎌倉保健福祉事務所へ保健師2名を派遣(4/14~4/24と4/27~5/1で1名ずつ派遣を実施)
鎌倉への訪問自粛の要請	完了	市長又は職員による防災行政用無線での呼びかけ 神社仏閣への自粛要請
海岸への訪問自粛要請看板の設置及び海岸利用に関する啓発	継続	緊急事態宣言発令中につき、海岸の利用を自粛、利用にあたっては注意すること等を記載(現在は撤去) 江ノ島電鉄に海岸への訪問自粛要請チラシを各駅に張り出し依頼(現在は撤去) 海に近い地域にある市広報板40か所に、4月27日から掲示(現在は撤去) サーフィン連盟と市の連名で、海岸利用の自粛を呼びかけるポスター作製、掲示。ホームページにも掲載(現在は撤去) 5月29日からは感染拡大に注意しながら海岸を利用するための注意事項の看板を設置 6月1日付けて鎌倉市海水浴場の開設を断念及び各種安全対策の検討 6月29日に鎌倉市公共の場所におけるマナーの向上に関する条例の一部を改正する条例を制定し、夏季鎌倉海岸の一部において、飲酒やBBQ等を行わないよう定め、ホームページや広報に掲載し、看板を海岸内に設置
FM横浜を通じた外出自粛等の情報発信	完了	外出自粛要請及び海岸沿い駐車場閉鎖情報の発信
市内の公営駐車場等の閉鎖	完了	「鎌倉市役所休日有料駐車場」、並びに、本市の取組趣旨に賛同いただいた「県営駐車場」及び「民営駐車場」の閉鎖(「鎌倉市役所休日有料駐車場」については、6月20日(土)から開放、「県営駐車場」及び「民営駐車場」については、6月1日(月)から開放(営業再開))
大船仲通商店街及び鎌倉駅西口広場への看板設置、注意喚起ポスターのお渡し	継続	混雑している大船仲通商店街及び鎌倉駅西口広場において、ソーシャルディスタンスやコロナに対応した買い物マナーを呼び掛ける看板の設置や、ポスターの作製・配布
スーパー等への看板設置、注意喚起ポスターのお渡し	完了	混雑しているスーパー等において、ソーシャルディスタンスやコロナに対応した買い物マナーを呼び掛けるポスターの配布
地下道ギャラリーへの各種ポスター等張り出し	継続	ステイホームの呼びかけポスターなどを掲示
電子チラシサービス「Shufoo!」へのチラシ掲載	継続	首都圏+静岡県の1都8県を対象に、鎌倉への観光自粛のお知らせなどを掲載(内容は時期によって変更)
AI温度検知システムを活用した体温確認の試行	完了	市役所本庁舎正面玄関にAI温度検知システム(非接触型端末)を設置し、来庁者に向けた体温確認による健康管理への意識啓発を実施

(2) 感染を予防する暮らし方

「感染予防」相談窓口の開設	継続	75歳以上の方向けに、外出を避けながら健康を維持するための相談窓口を開設
広報かまくら特別号を発行	完了	新型コロナウイルスの拡大を防ぐためのお知らせとお願い、施設休館、イベント中止情報。令和2年(2020年)3月発行
高齢者への感染予防チラシ郵送	完了	75歳以上の方に、感染予防への取り組み方法をまとめた手紙を、3月31日及び5月19日の2回発送
一人暮らし高齢者への感染予防チラシ郵送	完了	75歳未満の一人暮らし高齢者登録をしている方全員に、感染予防への取り組み方法をまとめた手紙を、3月31日及び5月19日の2回発送
市内広報板への各種チラシ掲示	継続	ソーシャルディスタンスなどのチラシ掲出
EnjoyHomeポスターの作成と張り出し、市ホームページへの掲載	継続	家にいる時間も大切に、を呼びかけるポスターの作成と張り出し。張り出し先=地下道ギャラリー、本庁舎内、江ノ島電鉄、モノレール、JR、市内広報板(全ての箇所)
J:COM及び鎌倉エフエムの市政情報番組を通じた情報発信	継続	市政情報番組を通じて、市の新型コロナウイルス感染症に対する取り組み等を紹介

(3) 市役所内での対応

新型コロナウイルス総合窓口の開設	完了	新型コロナウイルスのワンストップ総合窓口を開設(市税の納付等の猶予や減免、国の給付制度など、コロナウイルスに関する相談をワンストップで対応。)
来庁せずに行える手続きの案内	継続	郵送や電子申請できる手続き一覧を市ホームページで案内。3密防止の推進
市役所窓口の待ち人数状況の案内	完了	主な市役所窓口の混雑状況を市ホームページ上で案内。1時間おきの更新。3密防止の推進(5月29日をもって市民課を除きホームページ上で案内を終了)
マスクの預かりと配布	継続	マスクの寄附受け付けと必要とする施設などへ配布
福祉施設等へのマスクの配付	継続	寄附されたマスク等を市内介護、障害事業所へ配付
市役所内での感染防止対策	継続	屋外での窓口待合スペースの設置(テント設置)。1日3回、窓口ほか市役所内の消毒・換気。窓口・執務室での飛沫防止対策(ビニールシートの設置)。入口でのアルコール、1階におしぼり機、トイレにペーパータオル設置、職員のマスク着用。ソーシャルディスタンスを呼びかけるポスター階段案内板の設置
市職員の勤務体制の見直し	継続	感染拡大防止のため、業務縮小により、職員の出勤を5割削減、さらに2割のテレワークにより、接触機会の7割減少を目指す(緊急事態宣言解除に伴い順次解除)。職場の出勤者の減少や交通機関の混雑緩和を目的としたテレワーク(在宅勤務)、振替勤務の推奨及び時差勤務の実施(9パターン)を継続
市税延滞金の免除	継続	緊急事態宣言期間中に納期限が到来する令和2年度固定資産税・都市計画税第1期分について、納期限(令和2年(2020年)4月30日)後に納付した場合に発生する延滞金を令和2年(2020年)5月1日から同年7月31日まで免除
下水道使用料の支払い猶予	継続	下水道料金の支払いが困難となった方に、下水道使用料の支払いを猶予。納入通知書の納期限又は口座振替日(1回目)から最長4カ月間

(4) コロナ禍における災害対策		
避難所の備品充実	新規	災害発生時の住民の避難先として開設する避難所に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策用備品（マスク、非接触型体温計等）の追加購入
民間との連携	新規	災害発生時、感染防止のための間仕切り及び簡易ベッドの整備について、民間との協定締結を検討
(5) ところどころからの健康のために		
オンライン面会等の環境整備を促進	新規	感染予防のため面会等が制限されている福祉施設等のオンライン面会及び市への各種相談等の際に必要な環境の整備
オンライン健康相談の推進	新規	LINE等のアプリを活用し、自宅で行えるオンライン健康相談（フレイルの改善及び解消など）の推進
デジタルデバйд対策	新規	高齢者をはじめとするICTに親しみのない市民に試行的にタブレット端末を貸し出すことにより、デジタルデバйд（インターネットの利用格差）の解消
感染拡大防止に向けた啓発・広報	新規	有識者監修のもと、感染対策に関する周知啓発のためのポスターの作成。また、第2波の発生など、緊急を要する際に、広報かまくら臨時号を発行
(6) 新生児とおなかの中のおかちゃんへの給付金		
新生児とおなかの中のおかちゃんのための特別給付金	新規	国の特別定額給付金の受給対象とならなかった、国の給付基準日の翌日以降に生まれた新生児及び妊婦の方のおなかの中のおかちゃんに10万円を給付 【対象者要件】令和2年（2020年）4月28日から同年7月31日までに、生まれたお子さん又は同年7月31日までに、母子健康手帳の交付を受け、おなかの中におかちゃん。おかちゃん（おなかのなかを含む）一人当たり10万円を給付

2 市内事業者を全力支援し 経済をまもる

(1) 中小事業者への金融支援

市制度融資（経営安定資金）の対象拡大	継続	セーフティネット保証4号の認定を受けた中小企業者を、市制度融資（経営安定資金）の対象に追加
信用保証料補助の拡充	継続	セーフティネット保証4号の認定を受けて市制度融資（経営安定資金）を受ける中小企業者が、神奈川県信用保証協会に支払う保証料に対する補助金の上限を10万円から20万円に引き上げ
利子補給の拡充	継続	セーフティネット保証4号の認定を受けて市制度融資（経営安定資金）を受けた中小企業者が、支払う利子に対する補助金の補助率を1/2から10/10に引き上げ
中小企業家賃支援補助金	完了	条件に応じて、法人には最大100万円、個人事業主には最大50万円を補助

(2) 応援したい気持ちを形にする

飲食店等支援クラウドファンディングの実施	完了	クラウドファンディング「#鎌倉応援チケット」を5月1日～17日に実施 目標額300万円に対して1,303万円の支援をいただく
新型コロナウイルス感染症対策基金の運用	継続	地域経済対策、感染症予防対策等の財源として令和2年（2020年）4月30日付で設置した「鎌倉市みんなで支え合う新型コロナウイルス感染症対策基金」の運用
クラウドファンディング「鎌倉市内経済活性化プロジェクト!」の実施	継続	上記基金への寄附の窓口として、ふるさと納税制度を活用した、寄附金受付の実施（5月1日～7月29日）

(3) 市内消費の活性化

鎌倉お店紹介特設ページ お持ち帰り・宅配マップによる支援	継続	テイクアウトや出前、商品の宅配などに取り組んでいる飲食店や小売店などを市のホームページで紹介することで、外出自粛で経済的打撃を受けている市内飲食店・小売店の支援を行うほか、市民の皆様が自宅等で快適に過ごすための情報として活用いただく
株式会社出前館との連携	継続	出前館初期登録費用（2万円）の無料化、市内飲食店のスタッフを一時的に受け入れる「緊急雇用シェアプロジェクト、配達手数料の減額」で連携
「SPAD（スパード）」を通じたSNSインフルエンサー活用	継続	「SPADコロナ支援インフルエンサープロモーション」を通じて、市内の食料品生産者の消費者向け情報発信を支援

(4) ウイズコロナの市内経済の活性化

鎌倉応援買い物・飲食クーポンの配付	新規	地域活性、商業振興、市民への経済支援のため、市民一人あたり3,000円分の「鎌倉応援買い物・飲食クーポン」を配付
商店街の活性化を支援	新規	「鎌倉応援買い物・飲食クーポン」の利用期間に合わせ、その効果を高めるために商店街が実施する販売促進活動の支援（商店街活性化事業費補助金の拡充）

(5) 市民の暮らしの充実のために

鎌倉市民テレワークの推進	新規	テレワークの導入企業を増やし、感染拡大予防、新型コロナウイルスの第2波発生時における業務継続の下地をつくり、ワーク・ライフ・バランスの実現を図るため、ニーズ調査を実施
文化活動への支援	新規	活動や表現の機会が失われるなど、大きな影響を受けている文化・芸術関係者の方々の相談に応じ、国・県の補助メニューの紹介、関係者間のマッチングなどの支援をワンストップで実施
文化施設の利用に係るキャンセル料の返還	継続	鎌倉芸術館において、感染拡大防止及び国のイベント制限緩和の考え方により実施が困難となったもの限り、キャンセル料を不要とする対応を実施（6月1日から実施）

3 鎌倉のみらい子どもたちをまもる

(1) 休校中のサポート

自宅学習プリントの全家庭への配付	完了	市内25の市立小・中学校の家庭に自宅学習用のプリントを配付。生徒児童との電話連絡
オンラインでの学習補助	継続	家庭で出来るオンラインでの学習コンテンツを、市HP上で紹介
鎌倉エフエム放送のスクールヴォイスへのメッセージ発信	完了	鎌倉エフエム放送にて市立小・中学校の先生たちから子どもたちに向けて、熱い応援メッセージを配信。3月12日～25日と5月11日～20日の2回実施
家庭連絡用の携帯電話を学校へ配備	完了	休校時の各家庭への電話連絡体制を強化するため、学校の固定回線に加え、携帯電話端末を計100台配備した。
オンラインでの生活学習支援体制の整備	継続	家庭と学校をネットワークで繋ぎ、先生からの声掛けなどの生活学習支援を実施 オンライン環境が整っていない家庭にタブレット型端末等を5月20日から順次貸し出しを実施 在宅している児童生徒と担任の先生たちがオンラインで朝の会等を行う生活支援を5月25日から実施
読書機会の提供	完了	無料配信している電子書籍コンテンツを、市ホームページ及び図書館ホームページ上で紹介
放課後かまくらっ子支援員による動画配信	継続	放課後かまくらっ子に利用登録している児童に向け、支援員による動画配信を実施

(2) お子さんとのすごし方

妊娠や子育てに関する相談窓口	継続	外出自粛中、妊娠や子育てに関する育児疲れや悩みに対する各種相談窓口を市ホームページ上で紹介
オンライングループクラスの実施	継続	
子育てに関する動画配信	追加	自宅でできる遊びや子育ての仕方に関する動画配信を実施

(3) 経済的支援

児童扶養手当受給世帯への臨時的特別給付金	完了	ひとり親世帯の生活の安定に資するため、児童扶養手当の受給世帯に対し、1世帯当たり3万円の臨時特別給付金を支給
ひとり親家庭等児童の大学進学支度金の申請期間延長	完了	外出自粛等で要綱に定める期間に申込みができなかった対象者のため、特例として6月15日から6月30日まで追加の申請を受付。令和2年(2020年)4月に大学又は短期大学に入学したひとり親家庭に6万円を支給
遺児卒業祝金の申請期間延長	完了	外出自粛等で要綱に定める期間に申込みができなかった対象者のため、特例として6月15日から6月30日まで追加の申請を受付。令和2年(2020年)3月に中学を卒業した遺児に3万円を支給
在宅子育て家庭支援事業利用料助成の特例適用	継続	保育園等に在籍しているものの登園自粛要請に従い家庭で保育を行った際のファミリーサポートセンター又は子育て支援事業者の利用料は、特例として4月から6月までに限り、助成対象

(4) 子育て関連施設・学校サポート

感染防止対策のための備品購入等	新規	感染防止のために必要な備品(マスクや手指消毒用エタノール等)の購入や購入費の補助を実施
支援児童等の見守り事業の実施	新規	養育面で支援が必要な子育て家庭に対し、配食サービスを通じて、家庭状況の見守りを実施
GIGAスクール構想の前倒し	新規	文科省が示すGIGAスクール構想に係る国庫補助金前倒し交付に伴い、タブレット導入計画を前倒しして、今年度中にタブレット端末を児童・生徒1人に1台ずつ配付
オンラインによる親子の健康づくり	新規	オンラインによる双方向の運動プログラムを提供し、コロナ禍での子どもたちの健康維持・身体づくりとともに、家庭での親子のコミュニケーションを促進
学校給食調理業者への衛生管理徹底改善のための設備等購入費の支援	新規	学校給食の食材を加工調理している事業者へ自動手洗消毒器などの購入費を支援することで、衛生管理を徹底・改善

4 その他

(1) PCR集合検査場の開設	継続	鎌倉市医師会と連携して、6月1日からPCR集合検査場の運用を開始
-----------------	----	----------------------------------

第2次対策